

公安委員会説明資料

令和7年11月19日

警務部警務課

## あいおいニッセイ同和損害保険株式会社との包括連携協定の締結について

目的	新潟県警察とあいおいニッセイ同和損害保険(株)とが相互に連携し、県民が安全で安心して暮らせる地域社会の実現に向けて取り組むことを目的とする。
経緯	これまで、交通部、警備部において、個別の事業やイベントで同社と協力して実施してきたほか、平成31年には、生活安全部と「サイバー犯罪等共同対処に関する協定」を締結し、サイバーセキュリティ対策に関するセミナー等を実施してきた。今回新たな連携事項を含めた包括連携協定の締結の申し出が同社からあったことからこれに応じることとしたもの。
協定の概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 協定締結企業 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 (新潟支店長 鈴木 裕一郎)</li> <li>2 連携事項 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 各種犯罪被害防止に関する事項</li> <li>(2) 地域の安全・安心に関する事項</li> <li>(3) 交通安全対策に関する事項</li> <li>(4) 災害対策に関する事項</li> <li>(5) サイバーセキュリティ対策及びサイバー犯罪共同対処に関する事項</li> <li>(6) その他新潟県内における安全・安心に関する事項</li> </ol> </li> </ol>
締結式の実施(案)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 日時・場所 令和7年11月27日(木)午後1時30分 警察本部特別会議室</li> <li>2 出席者 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本部長(陪席)警務部長、生活安全部長、交通部長、警備部長</li> <li>○ あいおいニッセイ同和損害保険(株)新潟支店 支店長 鈴木 裕一郎 氏 ほか</li> </ul> </li> <li>3 次第 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 開式(締結趣旨説明)</li> <li>(2) 本部長あいさつ</li> <li>(3) あいおいニッセイ同和損害保険(株)新潟支店長あいさつ</li> <li>(4) 署名</li> <li>(5) 記念撮影</li> </ol> </li> </ol>
参考事項	<p>県警が締結している包括連携協定は、本協定で3社目。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ イオンリテール(株)[H29.4.29]</li> <li>○ 損害保険ジャパン(株)新潟支店[R3.5.26]</li> </ul>

公安委員会説明資料
令和7年11月19日
地域部地域課

### 降雪期における山岳遭難防止対策の推進について

目的	例年、降雪期には県外及び国外を含め多くのスキー・スノーボード客や登山客が訪れ、山岳遭難の多発が懸念されることから、昨シーズンの発生状況を広報するとともに、各種山岳遭難防止対策を推進するもの。																																							
推進期間	令和7年12月1日（月）から令和8年3月31日（火）までの4か月間																																							
昨シーズンの発生状況 （数値は警察認知）	<p>【令和6年12月1日（日）から令和7年3月31日（月）】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">入山目的</th> <th rowspan="2">発生 件数</th> <th rowspan="2">遭難 者数</th> <th colspan="4">内 訳</th> </tr> <tr> <th>死者</th> <th>行方不明者</th> <th>負傷者</th> <th>無事救出者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登 山</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>スキー等</td> <td>24</td> <td>31</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>その他 （山菜下見） （サカキ採り）</td> <td>2</td> <td>2 (1) (1)</td> <td>1  (1)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1  (1)</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>31</td> <td>38</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>6</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table> <p>1 態様別遭難者数 【登山】 滑落1人 転落1人 転倒1人 疲労1人 病気1人 【スキー等】 道迷い24人 滑落2人 転倒2人 転落1人 立木に衝突1人 新雪の深みはまり1人 【その他】 （山菜下見）道迷い1人 （サカキ採り）転落1人</p> <p>2 居住地別遭難者数 県内居住者 9人 県外居住者 18人 訪日外国人 11人</p> <p>3 年代別遭難者数 20歳代11人 30歳代7人 40歳代5人 50歳代9人 60歳代1人 70歳代4人 80歳代1人</p> <p>4 男女比 男性32人 女性6人</p>	入山目的	発生 件数	遭難 者数	内 訳				死者	行方不明者	負傷者	無事救出者	登 山	5	5	0	0	2	3	スキー等	24	31	1	0	4	26	その他 （山菜下見） （サカキ採り）	2	2 (1) (1)	1  (1)	0	0	1  (1)	合 計	31	38	2	0	6	30
入山目的	発生 件数				遭難 者数	内 訳																																		
		死者	行方不明者	負傷者		無事救出者																																		
登 山	5	5	0	0	2	3																																		
スキー等	24	31	1	0	4	26																																		
その他 （山菜下見） （サカキ採り）	2	2 (1) (1)	1  (1)	0	0	1  (1)																																		
合 計	31	38	2	0	6	30																																		
推進事項	<p>1 山岳実態の把握と関係機関との情報共有</p> <p>2 スキー場に対する管理者対策の推進</p> <p>3 広報活動の推進</p> <p>4 事案発生時の的確な対応</p>																																							
過去の発生状況 （数値は警察認知）	別添資料1参照																																							
県民への注意事項	別添資料2参照																																							

## 【令和2年12月1日（火）から令和3年3月31日（水）】

入山目的	発生件数	遭難者数	内訳			
			死者	行方不明者	負傷者	無事救出者
登山	3	3	2	0	1	0
スキー等	9	11	0	0	2	9
合計	12	14	2	0	3	9

## 【令和3年12月1日（水）から令和4年3月31日（木）】

入山目的	発生件数	遭難者数	内訳			
			死者	行方不明者	負傷者	無事救出者
登山	5	5	2	0	1	2
スキー等	10	13	1	0	2	10
その他 (山菜採り)	1	1	1	0	0	0
合計	16	19	4	0	3	12

## 【令和4年12月1日（木）から令和5年3月31日（金）】

入山目的	発生件数	遭難者数	内訳			
			死者	行方不明者	負傷者	無事救出者
登山	4	6	1	0	0	5
スキー等	17	25	0	0	6	19
その他 (写真撮影)	(1)	(2)		0	0	(2)
(水汲み作業)	(1)	(1)	(1)			
合計	23	34	2	0	6	26

## 【令和5年12月1日（金）から令和6年3月31日（日）】

入山目的	発生件数	遭難者数	内訳			
			死者	行方不明者	負傷者	無事救出者
登山	3	3	2	0	1	0
スキー等	18	25	3	0	3	19
合計	21	28	5	0	4	19

Backcountry Going in off-piste areas

# Attention

冬山は、積雪や吹雪等の厳しい気象条件の下、滑落や雪崩などのリスクが潜んでおり、毎年多くの山岳遭難が発生しています。

昨シーズン(令和6年12月～令和7年3月)山岳遭難の発生については、31件・38人(死者2人、負傷者6人、無事救出者30人)でした。

冬山シーズンの約8割(31人)がスキー・スノーボードが関係した遭難です。

遭難  
多発

## 登山者の皆さんへ

冬は1年で最も厳しい登山シーズンであることから、山岳地・天候の情報収集を行い、自分のレベルに合った登山計画書を提出するなど事前準備をしっかりと行いましょう。

気温の上昇や積雪の状況により、雪崩の危険性もあることから、雪崩ビーコン・スコップ・プロブを携行しましょう。

スキー場立入り禁止区域の滑走は、道迷い・雪崩・滑落の危険性が非常に高いことから、立入規制の有無や注意事項を順守しましょう。

## 登山計画書の提出先

- ・インターネットによる提出  
「YAMAP」「コンパス～山と自然のネットワーク」
- ・登山する山の最寄りの警察署
- ・新潟県警察本部地域部地域課  
〒950-8553

新潟市中央区新光町4番地1

電話 025-285-0110 FAX 025-284-5301

新潟県警察

YAMAP  
登山計画の提出が  
手軽でカンタン

山と自然ネットワークコンパス  
https://www.mt-compass.com/howto.php  
全国山域の登山届がひとつの窓口で提出できます。

公安委員会説明資料

令和7年11月19日

刑事部組織犯罪対策課

## 詐欺事件等被疑者の検挙について

(警視庁・新潟県警察(新潟署・組織犯罪対策課))

被 疑 者	1 甲 (男 38歳) 2 乙 (男 31歳) 3 丙 (女 36歳)
検 挙 年 月 日 罪 名 ・ 検 挙 種 別	1 令和7年10月14日 被疑者甲、乙を組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律違反で通常逮捕 2 令和7年10月15日 被疑者丙を電子計算機使用詐欺、組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律違反で通常逮捕
事 案 概 要	1 被疑者甲、乙らは、詐欺グループの構成員として、警察官等になりすまして現金を騙し取ろうと考え、令和5年9月23日頃から同年12月25日までの間、被害者2人に電話をかけ、被害者名義の口座等が不正に利用され、犯罪の嫌疑がかけられており、その調査のため現金を移す必要があるとうそを言い、被疑者らの指定する普通預金口座等に現金290万円及び暗号資産100万円相当を振込入金等させてだまし取った。 2 被疑者丙は、甲、乙らと共謀の上、甲を中心とした詐欺グループの構成員として、警察官等になりすまして現金をだまし取ろうと考え、令和5年10月31日頃から同年11月29日頃までの間、被害者に電話をかけ、被害者名義の口座等が不正に利用され、犯罪の嫌疑がかけられており、その調査のために現金を移す必要がある旨のうそを言い、被疑者らの指定する普通預金口座宛てに合計3,232万円を振込入金させてだまし取り、更に、同被害金のうち1,000万円を、正当な不動産契約者になりすまし、金融機関に開設された不動産業者名義の口座に振込送金させて隠した。

## 令和7年「冬の交通事故防止運動」の実施について

項 目	内 容
目 的	年末が近づくと、人や車の動きが慌ただしくなるとともに、冬型の気候や飲酒機会の増加等により、交通事故の多発が懸念されることから、県民一人ひとりに交通ルールの遵守を習慣付けることにより、交通事故防止を図る。
期 間	令和7年12月11日(木)から12月20日(土)までの10日間
主 唱	新潟県交通安全対策連絡協議会
スローガン	冬の道 慌てず急がず 安全運転
重 点 及 び 推 進 項 目	<p><b>1 横断歩行者の交通事故防止 ～渡るよサインの活用～</b></p> <p>(1) 交通安全教育・広報啓発活動</p> <p>ア 運転者における横断歩行者保護意識を醸成するための基本的な交通ルールや早めのライト点灯等についての交通安全教育</p> <p>イ 歩行者自身に安全を確保させるための、基本的な交通ルールについての交通安全教育、及び「渡るよサイン」の活用や夜光反射材の利用についての広報啓発</p> <p>(2) 交通指導取締り</p> <p>交通事故実態等を踏まえた横断歩行者の交通事故防止に資する交通指導取締り</p> <p><b>2 飲酒運転の根絶</b></p> <p>(1) 「飲酒運転をしない・させない」という社会環境を醸成する取組</p> <p>ア 運転者の規範意識の醸成にかかる交通安全教育及び広報啓発</p> <p>イ 酒類提供店等に対する働き掛け</p> <p>(2) 交通指導取締り</p> <p>飲酒運転事故等の実態を踏まえた効果的な飲酒運転取締り</p> <p><b>3 冬道の安全走行</b></p> <p>冬道の特性を踏まえた安全走行を徹底させるための交通安全教育及び広報啓発</p>
留 意 事 項	<p>1 自治体・交通関係団体・事業所等の関係機関・団体との連携強化</p> <p>2 報道効果を見据えた積極的かつ効果的な報道発表と報道機関との良好な関係の保持</p> <p>3 交通部門・地域部門・生活安全部門等の連携による総合的な取組の推進</p> <p>4 同時期に実施されている取組・活動との効果的な連動</p> <p>5 街頭活動における殉職・受傷事故防止対策の徹底</p>

公安委員会説明資料

令和7年11月19日

情報通信部機動通信課

## 機動警察通信隊の活動状況について

項 目	内 容																		
機 動 警 察 通 信 隊 の 活 動	<p>情報通信部では、隊長（機動通信課長）以下25人（本隊：15人、予備隊：10人）で機動警察通信隊を編成し、災害又は事故が発生した場合、警衛・警護や雑踏警備等を実施する場合、犯罪の捜査を行う場合等に、警察本部と現場警察官との間の指揮命令や連絡等が円滑に行われるよう、現場映像の撮影・伝送等の情報通信対策を講じています。</p> <p>また、災害等により無線中継所への電力の供給が不安定となった場合に、無線中継所に設置している非常用発動発電機へ燃料を搬送し補給するなどして、警察通信施設の機能を維持しています。</p>																		
活 動 件 数	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和7年 (10月末)</th> <th>令和6年 (10月末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事件捜査における支援活動</td> <td>32</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>電子機器探査活動</td> <td>4</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>警衛・警護警備における活動</td> <td>10</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>災害警備における活動</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>その他活動（雑踏警備、各種訓練等）</td> <td>34</td> <td>31</td> </tr> </tbody> </table>		令和7年 (10月末)	令和6年 (10月末)	事件捜査における支援活動	32	18	電子機器探査活動	4	2	警衛・警護警備における活動	10	6	災害警備における活動	0	1	その他活動（雑踏警備、各種訓練等）	34	31
	令和7年 (10月末)	令和6年 (10月末)																	
事件捜査における支援活動	32	18																	
電子機器探査活動	4	2																	
警衛・警護警備における活動	10	6																	
災害警備における活動	0	1																	
その他活動（雑踏警備、各種訓練等）	34	31																	
令和7年の 主 な 活 動	<ul style="list-style-type: none"> <li>新潟及び長野県機動警察通信隊合同による災害対応訓練（1月）</li> </ul>   <ul style="list-style-type: none"> <li>令和7年度機動警察通信隊指名式及び訓練（4月）</li> </ul>  																		

項 目	内 容
令和7年の 主な活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>佐渡警察署への通信資機材輸送及び災害対応訓練（6月）</li> </ul>  
	<ul style="list-style-type: none"> <li>参議院議員選挙に伴う要人警護警備（7月）</li> </ul>  
	<ul style="list-style-type: none"> <li>長岡まつり大花火大会における通信対策（8月）</li> </ul>  
	<ul style="list-style-type: none"> <li>愛子内親王殿下お成り警衛警備（9月）</li> </ul>  